

全国学力・学習状況調査

問 教育課 学校教育係 83-7023

今年4月に実施した本調査の町立小・中学校の結果をまとめました。県公立学校の平均正答率を基準として、上回っているものと下回っているものを掲載しています（内容は抜粋しています）。

◆ 小学校

質問紙調査

概要

【対象】

小学6年、中学3年

（国語・算数（数学）・英語）

【目的】

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する（文科省ホームページより引用）。

出題範囲は前学年までの指導事項を原則としています。また、生活習慣や学習意欲、家庭学習などに関する質問紙調査も行われました。

	中学校		小学校	
	国語	県平均正答率と同程度	国語	県平均正答率と同程度
上回り	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くこと 目的や場面に応じて質問する内容を検討すること 	<ul style="list-style-type: none"> 目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと 		
下回り	<ul style="list-style-type: none"> 話の内容を捉え、知りたい情報に合わせて効果的に質問すること 文章の中心的な部分と付加的な部分について叙述を基に捉え、要旨を把握すること 	<ul style="list-style-type: none"> 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うこと 目的に応じて文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けること 		
	数学	県平均正答率と同程度	算数	県平均正答率と同程度
上回り	<ul style="list-style-type: none"> 累積度数の意味を理解すること 事象を理想化・単純化することで表された直線のグラフを、事象に即して見ること 	<ul style="list-style-type: none"> 加法と乗法の混合した整数の計算をしたり、分配法則を用いたりすること 正方形の意味や性質について理解すること 		
下回り	<ul style="list-style-type: none"> 自然数の意味を理解すること 条件を変えた場合に事柄が成り立たなくなった理由を、証明を振り返って読み取ること 	<ul style="list-style-type: none"> 「以上」の意味を理解し、示された表から必要な数を読み取ること 百分率で表された割合について理解すること 		
	英語	県平均正答率と同程度		
上回り	<ul style="list-style-type: none"> 社会的な話題に関して読んだことについて、考えとその理由を書くこと 情報を正確に聞き取ることができること 			
下回り	<ul style="list-style-type: none"> 日常的な話題について、目的に応じて英語を聞き、必要な情報を聞き取ること 			

考察 松田町の子どもたちは、自分の考えを文章などで表現する力が付いてきています。今後も、自分の思いを表現する場の設定と学び合うことの良さを実感できる授業づくりとともに、基礎基本の定着に努めていけるよう、研究を積んでまいります。

〔高い傾向〕

- 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思うこと
- 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思うこと

〔低い傾向〕

- 学級活動における学級での話合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組むこと

〔中学校〕

- 英語の勉強は好きということ
- 英語の勉強は好きということ

〔低い傾向〕

- 英語の勉強は好きということ

◆ 考察

◆ 質問紙の回答から、小・中学校とともに、多くの児童・生徒が学習に対して意欲的に取り組んでいる様子がうがえます。こうした意欲や主体性は、小・中学校だけでなく幼稚期からの取り組みが大切であるため、今後も幼・小・中の連携を大切にした教育活動を行っていきます。